

上級指導者検定講習のご案内

上級指導者検定は、コンテンツ(講義)、スキル練習、筆記テストを実施します。下にそれぞれの分野の注意点、ポイント等を記載しておきますので、これらの点に注意しながら講座練習を行ってください。

また、上級指導者検定を受験するためには、7回セッションを最低1回は実施していることが、条件となっています。職場やご家庭内でおひとりのお相手でもいいので、7回セッションを行ってくださいますようお願いいたします。

★コンテンツ(講義)

講座はガイドブック通りに行うこと。(できるだけガイドブックの言葉を使用する。)

アクティビティ(活動)・ワークがガイドブック通りにできるか。

DVDを使ったロールプレイの指示等がスムーズに行えるか(セリフも)、タイトル部分も練習を。

機器操作(機器の接続・設定含む)、DVDとの切り替え等がスムーズに行えるか。

壁チャートをパソコンではなく、手作りのボード等で提示するのもOKですが、DVDは必ず見てもらわなければなりません。パソコンで見せるのか、DVDプレイヤーなどを使用するのか各自でお選びください。DVDプレイヤー、モニター(テレビ)はこちらで準備します。

壁チャートをPCで提示される場合は、アニメーションの設定や文字の配置等にも配慮され、受講者が集中して講座に取り組めるように作成していきましょう。

プロジェクターを使用される方は出来るだけご自分のプロジェクターをご使用ください。

会場のプロジェクターを使用される場合でも、設定・調整はご自分で行っていただきます。

時間管理が出来ているか。

コンテンツは約20分程度実施していただきます。実施範囲は当日指定されます。

ワークやアクティビティ等の時間はワークブックの時間を参考に練習して下さい。

QC(クオリティーコンポーネント)も評価の対象です。

声・笑顔・視線・その他受講者に対する配慮等。声の小ささは致命傷になります。

★スキル練習(S2~S6)

受講者に対して適切にセットアップできるか。

受講者が親役、指導者が子役をして、家庭で親子が会話をしているようにロールプレイをしていただくセッティングをする。

(セットアップ用のセリフのひな型があります。講習当日、検定当日も見ながら行えます。)

スコアを正しくつけられるか。

受講者のロールプレイを見て、+、-、Pを正しく評価できるか。

スコアに従って、正しくフィードバック(FB)できるか。

FBの手順通り出来ているかを評価します。検定当日もFBの手順を見ながらお話しいただくことはできますが、スムーズにできるように練習して下さい。

QC(クオリティーコンポーネント)も評価の対象です。

★筆記テスト

基本事項(定義、ステップ、いつ使うか、ポイント)等についてのテストを行います。

すべて記述式のテストです。(部分点あり)

対策としては、ガイドブックのA(アスク)の答えを何も見ずに言えるようにして下さい。